

1 講座名	基礎韓国語	6 教科書名
2 科目名（教科）	英語（外国語）	
3 開講学年	3	7 使用教材
4 履修区分	フィールド選択	できる韓国語 中・高校生の基本編(DEKIRU出版)
5 単位数	2	

1 科目の目標・学習内容

目標 1 韓国語やその背景にある文化の学習を通して、異文化理解や国際感覚を養い、未来の国際人・インバウンド人材を目指しましょう。
目標 2 新しいことへのチャレンジ精神を育て、積極的な態度で学び、問題解決のための自己分析能力を養いましょう。
内容：ハングルの母音と子音、挨拶等必須フレーズ、自己紹介、用言の活用、数字など基礎的な表現を学んでいきます。

2 学習の到達目標

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
a 韓国語やその背景にある文化について関心を持って学び、好奇心を持ち、積極的に授業に参加すること。
(外国語表現の能力)
b 韓国語の特徴を理解し、その知識をもとに正しく運用できるようになること。
(外国語理解の能力)
c 基本的な文法ルールを理解し、正しく活用および表現できるようになること。
(言語や文化についての知識・理解)
d 韓国語学習や特別授業を通して、自文化・異文化を理解し、興味を持ち、国際感覚を持てるようになること。

3 学習計画

<特に培いたい資質・能力>

①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性・積極性」④「協調性・柔軟性」⑤「チャレンジ精神」⑥「責任感・使命感」

月	単元名	学習内容	資質・能力	単元の評価規準 (先頭の番号は評価の観点)	評価方法
4	オリエンテーション 1. ハングルって何？	韓国語及び韓国に関する基礎知識を身につける ハングルの特徴	③ ②	a 興味・関心も持って学んでいるか a 文字のしくみを理解できているか	授業態度 授業態度
5	2. 基本母音と合成母音	母音の字と音	① ⑤	b 母音の文字と音を理解する b 母音の結合ルールを理解する	パフォーマンステスト パフォーマンステスト
6	3. 子音① 平音	子音を学ぶ	① ②	b 子音の文字と音を理解する b 母音と合わせた時の発音を理解する	パフォーマンステスト
7	4. 子音② 激音と濃音	強く発音する子音 高く発音する子音	② ②	b 激音の文字と音を理解する b 濃音の文字と音を理解する	パフォーマンステスト パフォーマンステスト
7	5. パッチム 日本語のハングル表記	子音で終わる音 かなのハングル表記	⑤ ③	b 子音で終わる音の特徴を理解する c ルールを知り、読み書きできる	パフォーマンステスト パフォーマンステスト
8	第1課 私は高校生です	名詞文 自己紹介	① ②	c 名詞文のしくみを理解する a 韓国語で自己紹介ができる	パフォーマンステスト
9	第2課 A型ではありません	名詞文の否定形	① ②	c 否定形のしくみを理解する a 名詞文でQ-Aできる	パフォーマンステスト

10	第3課 新大久保に行きます	用言の丁寧形 用言の否定形	② c 丁寧形のしくみを理解する ② a 用言でQ-Aできる	パフォーマンステスト パフォーマンステスト
11	第4課 ソウルにありますか	存在詞と位置を表す単語	⑤ b 存在詞を理解し、表現できる	パフォーマンステスト
	第5課 週末に何をしますか	用言のへヨ体	① c へヨ体のルールを理解できる ⑤ a へヨ体を用いて表現できる	パフォーマンステスト
12	第7課 CDは1500円です	漢字語数字	⑤ c 漢字語数字を理解できる ② a 身の回りの数字を表現できる	パフォーマンステスト
1	第10課 今何時ですか	固有語数字	① c 固有語数字を理解できる ⑤ a 個数、時間などを表現できる	パフォーマンステスト

評価基準等

- ・授業態度・参加度・積極性、パフォーマンステストで評価します。
- ・毎時間の授業への集中はもちろんのこと、予習・復習を積極的に行うこと。

その他

- ・筆記用具、テキストは必携ですが、テキストが書き込み式になっているので、ノートの用意は必須ではありません。
- ・特別授業として、韓国の方や韓国語にかかわる方をお呼びして交流する機会を持つ予定です。

- 1 必修
- 2 フィールド選択
- 3 自由選択
- 4
- 5

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

